

キーワード	地域住民	孤立防止	見守り	活動地域	沖縄県
事業名	ゆんたく場を活かした地域ネットづくり事業				
事業年度	平成 21 年度	助成金額	955 千円		
団体名	社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会				
所在地	〒901-0155 沖縄県那覇市金城 3-5-4 TEL : 098-857-7766				
団体HP	http://www.nahasyakyo.org/				

21年度助成事業の概要

- ◆地域で困りごとを抱えた方の生活課題を解決するため、当法人では那覇市地域福祉計画に基づき、地域の実情や住民同士のつながりを把握し、地域の社会資源を確認できる支え合いマップの作成や居場所（サロン）などによる支え合いネットワークを推進してきました。
- ◆助成事業では、居場所づくりや訪問を通じた支え合いの必要性を周知するため、住民同士の支え合いをテーマにセミナーを行いました。また、企業や自治会、地域包括支援センター向けの情報交換会を開催したり、住みよい地域づくりに取り組んでいる先進地を視察しました。
- ◆さらに、那覇管内60店舗以上の新聞販売店主、民生委員や児童委員などを対象に、安心して暮らせるまちづくりを考える講座と見守りサポーター養成講座を開催し、地元企業など見守りの担い手を増やすことで支援ネットワークの充実を図りました。

その後の継続状況（継続フォローアップ調査より）

- ◆見守りの担い手となり得る地元企業などに声を掛けるコーディネーターを増やしたり、情報交換会を継続することで、見守りネットワークが定着し、参加企業が新たにサロンやデイサービスなどへ移動販売を行うなどの効果も表れています。
- ◆現在、サロンは35ヶ所（平成21年までは19ヶ所）まで拡大し、居場所への理解が進んでいることがうかがわれます。また、見守りサポーターも少しずつ増えており、新聞販売店から「新聞が溜まっている」、「配達を止めた後、再開の連絡がない」などの情報提供を受けて素早く安否確認を行うことができるようになりました。
- ◆サポーター養成講座の定期的な開催を通じて、地域包括支援センターや民生委員、児童委員、企業などとの顔合わせや学習の機会を作り、見守りネットワークを活かした支援の効果を知ってもらうことで活動の意義が再認識され、継続できています。この取り組みが注目され、他の町においても事業が実施されるようになりました。

ここに注目！

👉 企業や関係機関などを対象に、地域課題と解決のための支え合いについて情報交換する機会を重ねたことで、日常的な活動のなかで各々ができる支援について理解されるようになり、支援ネットワークが少しずつ広がっています。